

(平成23年5月16日)

課室名

新しい学校づくり推進室

件名	谷村工業高等学校の学科改編について
経緯	<ul style="list-style-type: none"><li>・明治29年 南都留郡染色学校として設立。</li><li>・昭和43年 谷村工業高等学校となる。 繊維機械科(1)、工業化学科(2)、機械科(3)</li><li>・昭和46年 繊維機械科(1)、工業化学科(2)、機械科(3)、土木科(1)</li><li>・昭和61年 繊維工学科(1)、工業化学科(1)、機械科(2)、土木科(1)、電子情報科(1)</li><li>・平成6年 機械システム科(1)、建設科(1)、電子情報科(1) 化学・デザイン科(デザインコース、環境化学コース)(1) ※( )内はクラス数</li><li>・平成21年 「県立高等学校整備基本構想」策定</li></ul> <p>[ 専門学科 ] 専門学科を設置する高校においては、社会の変化、とりわけ技術革新の進展に対応した学科再編等を推進するとともに、地域産業からの人材要請に応えうる施設・設備の充実や基礎・基本の習熟を図り、専門的知識や技術の進歩に適応できる教育内容の充実に努めます。</p>
内容	<p>「県立高等学校整備基本構想」に基づき、技術系人材の育成や地域産業界からの人材要請に応えるとともに、教育内容の更なる充実を図る。</p> <p>○ 改編の概要</p> <p>1) 新設学科及びその目標</p> <p>【機械工学科】 機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を学習する。また、自動機械やコンピュータを使った加工法の基本操作を学習する。</p> <p>【電子工学科】 電子・電気・情報に関する基礎的・基本的な知識と技術を学習する。また、電気工事等の強電関係の学習についても積極的に取り組む。</p> <p>【制御工学科】 機械技術と電子技術が融合したメカトロニクス技術について、基礎・基本から応用まで学習する。</p> <p>【環境工学科】 エネルギー、材料、環境、建設等に関する幅広い知識や技術を学習する。また、環境に配慮することができる技術を複合的に身に付ける。</p> <p>※特に、【機械工学科】【電子工学科】【制御工学科】については産業技術短期大学校と、【環境工学科】については都留市と、それぞれ連携を目指す。</p> <p>2) 選抜方法の変更</p> <p>学科ごとの募集を、一括募集に変更する。</p> <p>○ 改編の理由</p> <p>1) 富士北麓・東部地域の産業は、機械・電子・電気系を中心とする製造業が主体であり、ものづくりを担う人材の育成が求められていること。</p> <p>2) 建設系の求人は、年間1～3社であり、就職は1～2名程度であること。また、デザイン系においても、学習内容を生かせる求人は殆どなく、安定している製造業に就職していること。</p> <p>3) 産業技術短期大学校都留キャンパスとのカリキュラム連携により、生徒の学習意欲の向上が図れるとともに、専門性を一層高めた技術者の育成が可能となること。</p>

〈問い合わせ先：新しい学校づくり推進室 加賀美 (内線8306)〉